



越谷市議会議員

のぐち高明通信

～2024-25 市政報告書～

発行責任者： 無所属会派
『越谷刷新クラブ』所属・2期6年目
越谷市議会議員 のぐち高明
〒343-0032
埼玉県越谷市袋山
Tel:048-919-2772
Mail:otoiawase.noguchitakaaki@gmail.com

2025.4

Vol. 21

※右の二次元コードを読み取ると、過去の私の一般質問の動画、ならびに過去の市政報告書が表示されます。通信料につきましては各自個人負担をお願いいたします。なお、動画はWi-Fi環境下での視聴をお勧めします。



のぐち 高明
過去動画一覧



のぐち 高明
過去市政報告書一覧

越谷市内にてシェアサイクル事業がスタート！

●令和5年9月定例会の「市政に対する一般質問」にて、提案した『シェアサイクル事業』が越谷市内でスタートしました。

30分130円(その後15分につき100円)で電動アシスト自転車を借りることができ、返却可能な目的地近くのステーションにて乗り捨てができます。(令和7年4月1日より値上げ)

市内に順次ステーションが増加していますので、身近な移動手段として是非お試しください。※令和6年12月定例会にて、公園などの公共施設に積極的に設置するよう重ねて提案いたしました。



越谷アルファーズ悲願のB1昇格！激闘中！

●3年10ヶ月前の令和3年6月定例会「市政に対する一般質問」にて、本市(当時：高橋努前市長)に質問した『越谷アルファーズを活かしたまちづくりについて』の中で、B1ライセンス取得のための施設改修等(土足入場解禁・ゴールの固定化・アルコール販売の解禁)の提案をし、越谷市、越谷アルファーズ、Bリーグが協議の上、越谷市立総合体育館でのB1ライセンス取得に至りました。



そして、令和6年5月12日にB2プレーオフにて準優勝となり、B1昇格。現在はB1リーグにて、強豪の千葉ジェッツや宇都宮ブレックスを越谷市立総合体育館に迎えての2024-25シーズンが終盤となっています。

今後は、2026-27シーズンからスタートするプロバスケットボールリーグ最上位カテゴリ『Bプレミア』入りに必要な新アリーナの創設が必須となることから、令和6年(2024年)は全ての一般質問にて本市に対して質問をしてきましたが、今後も議会にて提案を続けてまいります。

なお、内面にて各定例会で質問した項目を全て載せております。

内容について興味のある方は議会中継録画等をご覧ください。

のぐち高明が行った市政に対する一般質問・代表質問項目は内面へ

2025年度に向けて

越谷市は、公共施設等の更新先送りが大変多く、毎年人口が減少する状況において、税収減も考えられ、材料費や人件費高騰の影響もあり、より厳しい財政状況となっています。

例えば、市立病院の建て替えを行なった場合、500億から600億円の費用が発生するという試算、道の駅を整備した場合60億円以上という試算。現在審議中の越谷サンシティ・コミュニティセンターもリノベーションで200億円以上の試算となっています。

今現在のように、無責任に先送り続けていると、続く物価高等による費用高騰で、より厳しい財政状況となります。

以前もお伝えしましたが、今、本市に必要なのは他市では当たり前の「施設複合化等による公共施設の適正計画」と「素早く正しい決断」です。

2024-25は6月定例会に一般質問、9月定例会に一般質問、12月定例会に一般質問、3月定例会に会派を代表して代表質問までさせていただきます。会派の皆さんに感謝するとともに、これからも市民目線で越谷市政をチェックしていきます。

令和7年6月定例会(予定)

6月2日(月) 開会

6月6日(金)～12日(木)

市政に対する一般質問
市長提出議案に対する質疑
予算決算常任委員会(全体会)

13日(金)～18日(水)

各常任委員会及び
予算決算常任委員会(分科会)

19日(木)

予算決算常任委員会(全体会)
質疑・討論・採決・閉会

のぐち高明による2024年市政に対する一般質問

【6月定例会】

1 越谷アルファーズに対する支援について

- ① Bプレミア基準のアリーナ整備に対する支援について
- ② 越谷市立総合体育館ならびにアクセス等周辺環境の整備に対する支援について

【9月定例会】

1 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院新病棟建設における周辺道路整備について

- ① 建設工事中における周辺道路安全対策について
- ② 工事終了後の通院者数増加に対する周辺道路整備について

2 越谷アルファーズに対する支援について

- ① 支援に対する検討の現状について

3 大袋駅周辺地域の整備について

- ① 東口駅前広場整備の進捗状況と今後の予定について
- ② 線路の高架化もしくは踏切における歩道の整備について

4 老朽化した小中学校校舎改修について

- ① 校舎老朽化の現状把握について
- ② 各学校からの校舎改修要望の現状について
- ③ 今後の校舎改修予定について

【12月定例会】

1 シェアサイクルについて

- ① ステーション整備の現状について
- ② 公共施設に対する働きかけについて
- ③ 公園や緑道における整備について
- ④ 駅前広場や歩道における整備について

2 アーバンスポーツ施設整備について

- ① スケートボード・BMX・3x3バスケットボールコート施設整備に対する本市の考え方について
- ② 高架下空間における整備について
- ③ 調節池内における整備について

3 越谷アルファーズ新アリーナ要望書に対する検討状況について

- ① 現在の検討状況について
- ② 「いつまでに結論を出すのか」について

Q (越谷アルファーズからレイクタウン地内の市有地にて支援いただきたい旨の要望書により検討している新アリーナについて)事業スキームは民設民営のスタンスで変わっていないということで間違いないか？

市長 基本は、民設民営でお願いしたいというスタンスは変わらない。ただし、アリーナ自身が完全に採算が取れるものかというのは、ほかの自治体を見ても、見てのとおり苦労はされているので、その辺は今アルファーズさんの収支を見ていろいろやっているの、相談に応じて、我々もそれに対して考えていきたい。

アリーナによる越谷市内経済波及効果

※自作

新越谷・南越谷エリア 宿泊・飲食拠点における経済効果

宿泊・飲食・交通中継ハブとしての機能
Bリーグ試合開催（年間3日×30試合）
音楽LIVE（3、4日/毎・設営撤去含）
大規模コンベンション、Bリーグ以外のスポーツイベントの事業者ならびに観客の宿泊場所としての効果
飲食店を含む繁華街のにぎわい効果

安全に泊まりたくなる街づくり
宿泊拠点が少ない（ホテル誘致）
空港や都市と繋ぐ長距離バスターミナル

レイクタウンエリア 大規模集客に対応可能な駐車場・滞留効果

大規模イベント開催場所としての機能
駅に一極集中するイベント終了時、滞留可能となる潜在的機能および能力
敷地面積日本のイオンレイクタウンや調節池水辺の活用による一時的滞留機能
滞留の受け皿があることによる居住市民へのデメリット低減効果

水辺とショッピングモールを受け皿に
土日祝日の慢性的な渋滞解消
駅への一極集中を避ける工夫

越谷市と越谷アルファーズの関係時系列

※自作

シーズン	Bリーグ	越谷市	越谷アルファーズ
2017	越谷市ホームタウン認定	協定締結	B3越谷アルファーズ誕生
2018-19	B2ライセンス交付	越総B1施設基準未達・土足禁止	入替戦勝利・B2昇格
2019-20	感染症によりシーズン打切	・アルコール販売禁止	B2全体15位
2020-21	B2ライセンス交付	・固定ゴール設備無し	B2リーグ3位
2021-22	B1ライセンス交付	施設改修・規制緩和	PO・AWAY敗退
2022-23	〃	サンシティ白紙	PO・HOME敗退
2023-24	〃	昇格バレード開催	3月レイクにアリーナ要望書 5月B1昇格
2024-25	26-27Bプレミア判定10月	レイクアリーナ建設の動きが市に大きな変化をもたらす （地下鉄延伸・繁華街南越谷の進化・民間投資）	参入遅れ→人気チームとの対戦無し→観客が減少→ スポンサー離れ→資金減少→人気選手流出→盛り下がりが スピード感ある対応が必要！
2025-26	27-28Bプレミア判定10月		
2026-27	Bプレミア移行		

ステーション設置状況(令和6年12月現在)

地区センターなど市の一部施設や民間設置により数が増加した。しかし、市立病院・各大学・裁判所・法務局・税務署・警察署・ハローワーク・商工会議所・水道企業団・リユース・公園・花田苑・野鳥の森・交流館・児童館・自治会館・調節池・給食センター・北部市民会館・広い歩道・駅前広場・暗渠の上等、可能な場所に設置されていない。

出典：HELLO CYCLING WEB



屋外アーバンスポーツ施設(松戸・吉川)



のぐち高明による2025年3月定例会・市政に対する代表質問

令和7年3月3日(月)に市政に対する代表質問が行われました。

越谷刷新クラブを代表して私が市政に対し質問した内容は以下の通りです。

1 第5次総合振興計画について

- ① 前期基本計画の実施状況について
- ② 後期基本計画に向けた計画変更について

2 大袋駅東口駅前周辺整備・鉄道高架化について

- ① 大袋駅東口駅前広場整備の進捗状況について
- ② 東武スカイツリーライン北越谷駅以北の高架化延伸について

3 保育行政について

- ① 保育士確保の取組について

4 公共工事について

- ① 公共工事における施工時期平準化への取組について

5 他市の取組等を踏まえた施策提案について

- ① 子どもから高齢者まで誰もが利用できる居場所について
- ② 消防団分団長以上職退任後の防災士資格取得費用助成について
- ③ 歩道ランニングコースにおけるゴム舗装ならびに距離表示盤の設置について
- ④ 越谷ナンバーのデザイン見直しについて

6 令和7年度の方針について

- ① 令和7年度施政方針および教育行政方針について

Q 市長公約である東武スカイツリーライン北越谷駅以北の高架化延伸の現在の進捗状況は？

市長 高架化に向けた取組は、直近では令和6年11月27日に県へ、令和7年2月4日には東武鉄道へ高架化や輸送力の増強についての要望を行っている。今後は、引き続き県及び東武鉄道へ要望を行うとともに、課題を整理しつつ、社会情勢にも注視しながら長期的な視点で北越谷駅以北の鉄道高架化促進に取り組んでいく。

Q 地域のつながりの希薄化、少子化の進展により、子供若者同士が遊び、育ち、学び合う機会が減少。居場所がないと感じる若者も増加、SNSや繁華街といった場所で犯罪に巻き込まれるケースも増えている。また、大人や高齢者も第3の居場所の必要性が増加。誰もが気軽に安心して集えるような居場所作りに対する見解は？

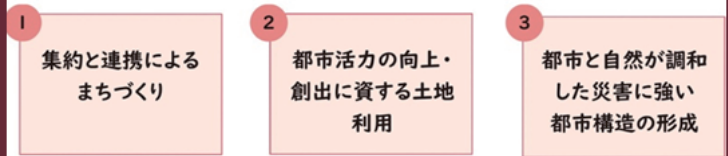
市長 幅広い世代が気軽に利用できるフリースペース、また居場所の1つとして公共施設を活用することは、大変有効である。本市では本庁舎の完成に合わせ、エントランス棟2階に市民ラウンジや水郷テラスを設置。また、市民活動支援センター、男女共同参画支援センター、市民会館、地区センター、図書館といった施設の一面をフリースペースとして位置づけ、世代を超えた様々な皆さんの居場所づくりに取り組んでいる。

これからの公共施設は、それぞれの用途はもとより、移行した視点に立った運営も重要であると考えており、令和7年度には児童館コスモス、ヒマワリについて児童の利用のみならず、居場所といった観点からその機能の拡充に向けた検討を進めていく。あわせて、既存の公共施設の中で居場所となり得るスペースについて幅広く周知するとともに、居場所づくりといった視点も持ち合わせた施設運営に努めていく。

第5次総合振興計画（基本構想・最上位目標）

越谷市の将来像（将来の都市構造の考え方）

- ・これまで進めてきた鉄道駅周辺や西大袋地区などを拠点として位置づける。
- ・特性に応じた都市基盤の整備充実やメリハリのある土地利用を図る。
- ・人口減少や少子高齢化の進行・気候変動や自然災害、社会・経済情勢の変化などに対応した持続可能なまちづくりを推進。



子どもから高齢者まで誰もが利用できる居場所2

KariCoCo（刈谷駅北地区地域交流施設・刈谷市）
利用時間 7:00～22:00

滞在スペース 無料

休憩やお食事場所としての利用からちょっとした集まりに。待合場所としての利用で「交流」できる自由なスペース。コーヒー片手に仲間や同僚と会話を楽しみ、そこで出会った見知らぬ人と新たなつながり、快適な滞在空間を提供。

滞在ラウンジ 有料:30分100円

（小学生から大学生は50円・社会実験中）
1人での利用からグループでの貸切利用まで様々なスタイルで利用可能。可動式の机や椅子を配置し、プロジェクターでセミナーやワークショップ等も可能。パブリックビューイングやライブも使用可



大袋駅周辺整備は第5次総振の基本構想と合致

第5次総合振興計画（基本構想・最上位のまちづくりの目標）に記載

- ・これまで進めてきた鉄道駅周辺や西大袋地区などを拠点として位置づける。

西大袋地区の区画整理事業も終盤を迎えているが、本市の区画整理事業は他には予定されていない。止めてはいけないうちづくりが今後止まる状況。→大袋駅東口を新たな面的整備として検討してはどうか？

大袋駅・せんげん台駅のホームドア設置はいつ？

高架化が足かせとなって大袋駅・せんげん台駅にはホームドアがつかないのか？

長期的には高架化の検討・短期的にはホームドア設置
→速やかに実行する必要がある。検討状況は？

越谷ナンバーデザイン見直しについて

ご当地ナンバーは全国各地で特徴ある図柄が増加

出典：広島市Web 広島市・福山市

→地元プロ野球チームのナンバープレートや、県を代表するゆるキャラが大きくデザインされたナンバープレートが人気投票などで選ばれるなど、ご当地感を全面に出したナンバープレートが人気。



出典：熊本県Web 熊本県

→越谷市のナンバープレートは特徴が小さくよく分からないため本市のPRに寄与できていない。デザイン変更は可能か？



【前代未聞】 教育長人事否決！

令和6年12月定例会において、令和6年12月31日をもって越谷市教育委員会教育長を退任される吉田茂氏の任期が満了することに伴い、後任の教育長として、田畑栄一氏を任命することについて、議会の同意を求める提案がありました。採決の結果、市長会派である立憲民主党越谷市議団、日本共産党越谷市議団もが反対し、否決されました。**重要職である教育長は不在**となります。

(その後、令和7年3月定例会において、最終日に追加議案が提出され、野口久男教育長職務代理者が

が全会一致にて、教育長に任命されました。) 越谷刷新クラブは「様々な意見はあるものの、特に反対する理由がない。」ことから賛成しました。《採決結果》否決

賛成 10名		反対 21名	
越谷刷新クラブ	4	自由民主党越谷市議団 ※	7
越谷市民ネットワーク	3	公明党越谷市議団	6
こしがや無所属の会	3	こしがや無所属の会	1
※議長は採決に加わりません。		立憲民主党越谷市議団	3
		日本共産党越谷市議団	3
		日本維新の会	1

市長給与減額議案賛成多数により可決。私は反対しました。

令和7年3月定例会において、第46号議案「市長及び副市長の給料の特例に関する条例制定について」が提出され賛成多数により可決されました。

《採決結果》 可決（賛成26名・反対5名）

【反対した議員】

越谷刷新クラブ: 野口高明、浅古高志

自由民主党越谷市議団: 金井直樹、立澤貴明、横井聖美

私は以下の反対理由により反対いたしました。

【反対理由(要旨)】

- ・この議案は越谷市職員による相次ぐ不祥事件に対する管理責任として、市長及び副市長の給料を、市長は減給1ヶ月20%、副市長は減給1ヶ月15%、減額する議案。
- ・福田市長就任以降、令和5年4月に越谷市職員が大麻所持により逮捕されたのを皮切りに、窃盗、無許可アルバイト、住居侵入、本庁舎内での女子トイレ盗撮、市立病院でのカルテ虚偽記載や、点滴の横領、そして先週令和7年3月12日処分発表の北部市民会館での14万1,000円の公金亡失、市立病院での患者盗撮と、懲戒処分として免職4件、停職3件、減給1件、戒告2件の計10件発生。
- ・不祥事が相次いでいる最中の令和5年12月定例会には12万6,120円、令和6年12月定例会には13万3,598円、合計で25万9,718円の市長給与増額議案を、上程を控えることも可能だったにも関わらず、市長自ら提出し可決、給与増額。
- ・本議案にて減額される市長給与の額は、給与月額105万1,000円の20%1ヶ月分、21万200円。つまり、差し引き4万9,518円給与が増額となっている。
- ・他の自治体でも類をみない10件の懲戒処分に対して、職員個人の非違行為が相次いでいるとしているが、法令遵守を徹底すべき自治体組織を束ねる長として福田市長が引責する給与減額の判断としては、**極めて甘く**、市民には到底理解されない。よって反対する。



※この報告書は、のぐち高明が文章の作成を行っております。なお、イラストはフリー素材です。

のぐち 高明 (2期6年目)

1982年(昭和57年)6月5日生まれ 42歳
野口学院の長男。袋山・大吉殿(できっくん)の孫
しらこぼと幼稚園／越谷市立大袋北小学校／
私立城北中学校／私立城北高等学校(板橋区)／
東京理科大学経営学部／元川口市役所行政職員

